

来月、東京でチャリティー配布

忘れな草プロジェクト 浄財は義援金に

磐城農業高(佐久間秀夫校長)は14日、生徒が栽培したワスレナグサ500株を被災地支援「忘れな草プロジェクト」を進める一般社団法人ほのぼの運動協議会(本部・東京、大中原毅理事長)に手渡した。

東日本大震災から3年 被災地を忘れないで

磐城農業高でワスレナグサを栽培

同プロジェクトは、東日本大震災の発生から3年目に伴い、「忘れな草」被災地を忘れないをキーワードにした被災地の継続支援事業。同協議会では栽培したワスレナグサを東京都内でチャリティー配布し、寄せられた浄財を義援金に充てる目的で被災地の磐城農業高、相馬農業高に栽培を依頼した。

このうち磐城農業高で同プロジェクトは、東日本大震災の発生から3年目に伴い、「忘れな草」被災地を忘れないをキーワードにした被災地の継続支援事業。同協議会では栽培したワスレナグサを東京都内でチャリティー配布し、寄せられた浄財を義援金に充てる目的で被災地の磐城農業高、相馬農業高に栽培を依頼した。

同プロジェクトは、東日本大震災の発生から3年目に伴い、「忘れな草」被災地を忘れないをキーワードにした被災地の継続支援事業。同協議会では栽培したワスレナグサを東京都内でチャリティー配布し、寄せられた浄財を義援金に充てる目的で被災地の磐城農業高、相馬農業高に栽培を依頼した。



生徒からワスレナグサを受け取る作間副理事長

商工業の振興策などテーマに

いわき地区商工会連絡協議会 役職員が市長と懇談

いわき地区商工会連絡協議会(猪狩正明会長)主催の「25年度いわき市長と商工会との懇談会」が17日、清水市市民会館で開かれた。清水市長、猪狩会長をはじめ、市内9商工会の役員や職員ら約60人が出席した。

懇談では、いわき地区商工会広域連携協議会主催の「26年度商工業事業の取り組み」について説明。渡辺一弘市商工労働課長が「いわき市震災復興に関する施策など」をテーマに、補助金などの金融施策などの商工業振興策などについて話した。



いわき市長と商工会との懇談会

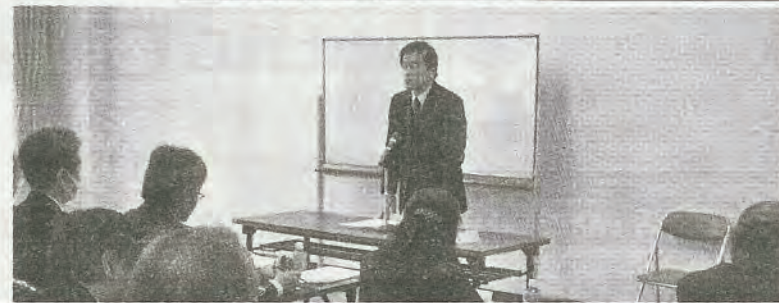
警察と学校が互いに情報

南署管内 年度末を迎え対応

いわき南警察署管内小学校警察連絡協議会(会長・佐久間秀夫磐城農業高校長)の第3回協議会合が13日、勿来市民会館で開かれた。

同署員、勿来地区の小・中・高校の校長など約70人が出席した。佐久間会長が「年度末を控え、児童生徒の学習、生活態度を見守ってほしい」とあいさつしたあと、同署の菅野勇生活安全課長が25年中の管内での少年非行、刑法犯の情勢、今後の取り組みなどを述べた。

勿来市民会館で開かれた第3回南署管内小学校警察連絡協議会



協議では昨年度事業、運営



消防大学校で得た知識を本部職員や市内の消防署員ら